

5月の天候

2019年（令和元年）5月の特徴：

○日照時間は、北・東・西日本でかなり多かった

高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北・東・西日本の月間日照時間はかなり多かった。北・東・西日本日本海側と北日本太平洋側では、1946年の統計開始以来5月として1位の多照となった（西日本日本海側は1位タイ）。

○気温は、北・東・西日本でかなり高かった

北・東・西日本では、高気圧に覆われて晴れて強い日射の影響を受け、さらに北日本を中心に西から暖かい空気が流れ込みやすかったため、月平均気温はかなり高かった。北日本の月平均気温は平年差が+2.7℃となり、1946年の統計開始以来5月として1位の高温となった。

○降水量は、西日本日本海側でかなり少なく、北・東日本日本海側と西日本太平洋側で少なかった

低気圧や湿った空気の影響を受けにくかったため、月降水量は西日本日本海側でかなり少なく、北・東日本日本海側と西日本太平洋側では少なかった。西日本日本海側では、月降水量が平年比35%となり、1946年の統計開始以来5月として1位の少雨となった。

1 概況

北日本から西日本にかけては、天気は数日の周期で変わったが、高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。このため、北・東・西日本の月間日照時間はかなり多く、月降水量は少ない地方が多かった。北・東・西日本日本海側と北日本太平洋側の月間日照時間は、それぞれ平年比146%、156%、135%、145%と、1946年の統計開始以来5月として1位の多照となった（西日本日本海側は1位タイ）。また、西日本日本海側では、月降水量が平年比35%となり、1946年の統計開始以来5月として1位の少雨となった。

低気圧は沿海州からサハリン付近を通ることが多く、日本の東で高気圧が強かったため、北日本から西日本にかけては暖かい空気が入りやすかった。また、高気圧に覆われて晴れて強い日射の影響も加わり、気温はかなり高かった。北日本の月平均気温は、平年差が+2.7℃となり、1946年の統計開始以来5月として1位の高温となった。地点で見ると、26日に佐呂間（北海道）で日最高気温が39.5℃となり、5月として歴代全国1位を更新するなど、全国の観測点926地点のうち、36地点で通年の日最高気温高い方から1位の値を記録した。また、下旬は全国の観測点のうち、半数以上の492地点で5月の日最高気温高い方から1位の値を記録（タイを含む）するなど、北・東日本を中心に記録的な高温となった地点が多かった。

沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年と同様に曇りや雨の日が多かった。気温は、月平均では平年並だったが、上旬は前線の北側の冷たい空気の影響で平年を下回る日が多く、中旬は暖かく湿った空気が入りやすかったため平年を上回った。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北・東・西日本でかなり高かった。札幌、網走、帯広、釧路、根室（以上北海道）等、24 地点で月平均気温の高い方からの 1 位の値を更新した。また、福岡（福岡県）等、4 地点では月平均気温の高い方から 1 位タイの値を記録した。沖縄・奄美では平年並だった。

(2) 降水量

西日本日本海側でかなり少なく、北・東日本日本海側と西日本太平洋側で少なかった。姫路（兵庫県）、日田（大分県）、人吉（熊本県）の 3 地点で月降水量の少ない方からの 1 位の値を更新し、福山（広島県）で月降水量の少ない方から 1 位タイの値を記録した。北・東日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。与那国島（沖縄県）では月降水量の多い方からの 1 位の値を更新した。

(3) 日照時間

北・東・西日本でかなり多かった。青森（青森県）、仙台（宮城県）、金沢（石川県）、神戸（兵庫県）等、51 地点で月間日照時間の多い方から 1 位の値を更新した。沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2019年5月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	2.7 (+)*	75 (-)	145 (+)*	北海道	3.1 (+)*	69 (-)	140 (+)*		
		日 67 (-)	日 146 (+)*			日 68 (-)	日 140 (+)*		
		太 81 (○)	太 145 (+)*			才 64 (-)	才 141 (+)*		
東日本	1.3 (+)*	84 (-)	138 (+)*	東北	2.1 (+)*	82 (-)	152 (+)*		
		日 64 (-)	日 156 (+)*			日 68 (-)	日 155 (+)*		
		太 89 (○)	太 134 (+)*			太 92 (○)	太 149 (+)*		
西日本	1.1 (+)*	54 (-)*	130 (+)*	関東甲信	1.4 (+)*	84 (-)	134 (+)*		
		日 35 (-)*	日 135 (+)*			北陸	1.6 (+)*	64 (-)	156 (+)*
		太 70 (-)	太 126 (+)*			東海	1.1 (+)*	96 (○)	134 (+)*
沖縄・奄美	0.1 (○)	115 (○)	100 (○)	近畿	1.2 (+)*	60 (-)*	139 (+)*		
						日 46 (-)*	日 148 (+)*		
						太 66 (-)	太 136 (+)*		
				中国	1.3 (+)*	31 (-)*	136 (+)*		
						陰 30 (-)*	陰 139 (+)*		
						陽 31 (-)*	陽 132 (+)*		
				四国	0.9 (+)*	56 (-)*	127 (+)*		
				九州北部	1.2 (+)*	34 (-)*	130 (+)*		
				九州南部	0.4 (+)	108 (○)	113 (○)		
				・奄美	本 0.5 (+)	本 110 (○)	本 113 (○)		
					奄 0.2 (+)	奄 100 (○)	奄 113 (+)		
				沖縄	0.1 (○)	122 (○)	95 (○)		

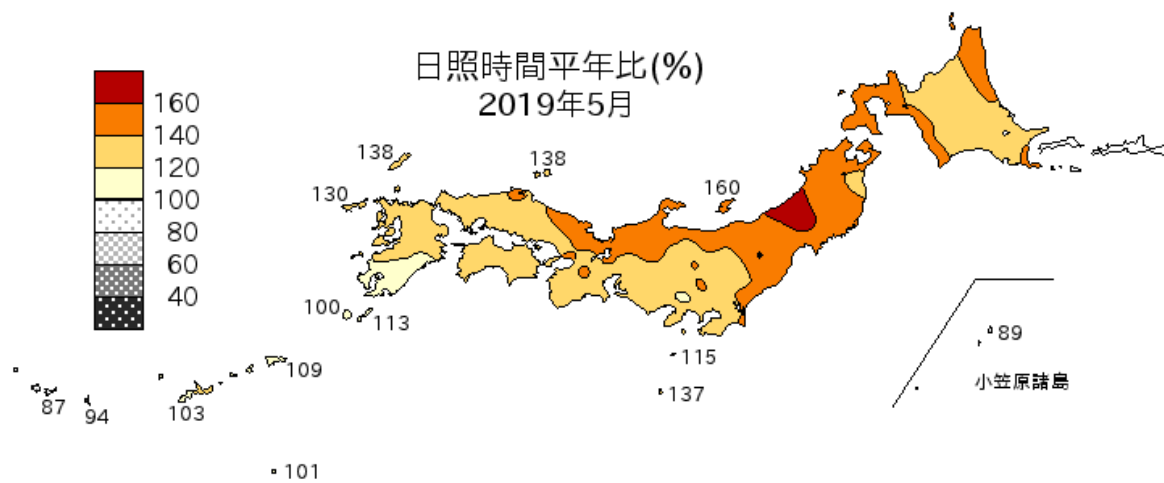
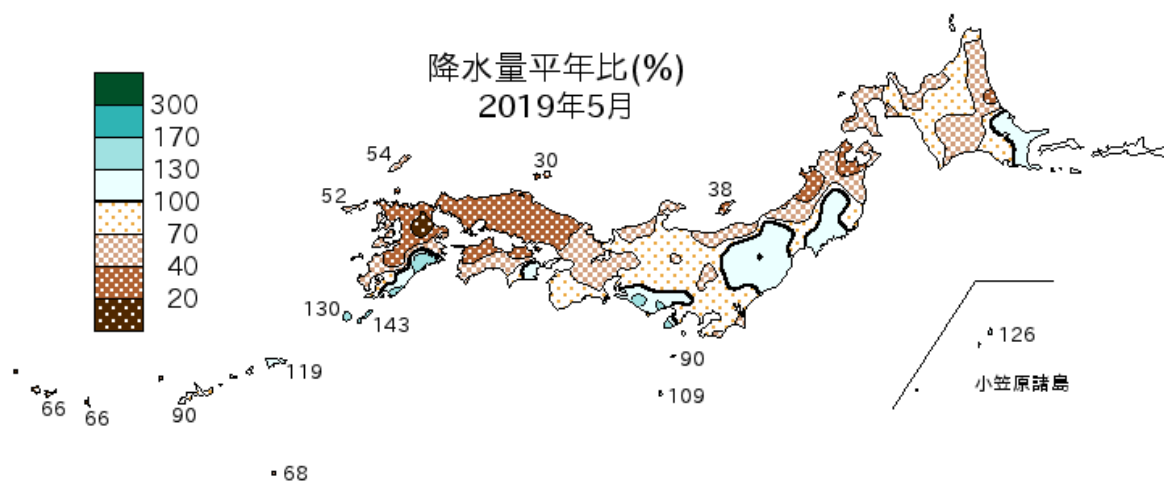
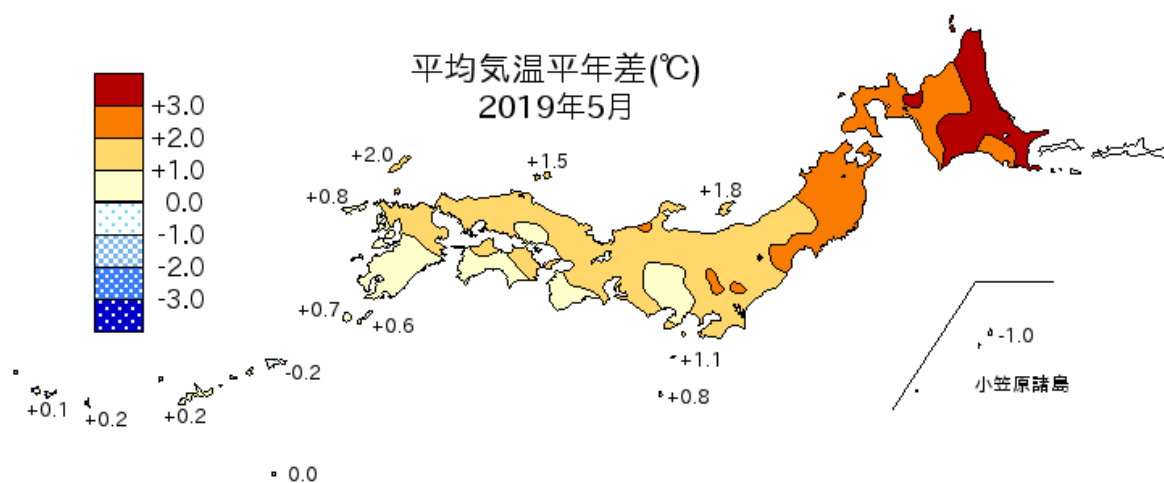
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2019年5月）



3 旬別の天候経過

上旬: 北日本から西日本にかけては、天気は数日の周期で変化したが、高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。このため、旬間日照時間は、北日本太平洋側と東・西日本でかなり多く、北日本日本海側が多かった。また、日本付近では低気圧の発達が悪く、湿った空気の流れ込みも弱かったため、旬降水量は西日本でかなり少なく、東日本で少なかった。一方、低気圧はサハリンから千島近海を通過することが多く、北日本は西から暖かい空気が入りやすかったため、旬平均気温は高かった。

沖縄・奄美では、湿った空気や前線の影響で曇りや雨の日が多く、前線の北側の冷たい空気に覆われて気温が平年を下回る日が多かった。

旬平均気温は、北日本で高く、東・西日本は平年並だった。沖縄・奄美では低かった。

旬降水量は、西日本でかなり少なく、東日本で少なかった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と東・西日本でかなり多く、北日本日本海側では多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。

中旬: 日本の東で高気圧が強くなり、北日本から西日本にかけては暖かい空気が入りやすかったため、旬平均気温はかなり高かった。西日本では平年差+2.2℃と1961年の統計開始以来、5月中旬旬として1位の高温となった。また、北・東日本を中心に高気圧に覆われやすかったため、北日本日本海側と北日本太平洋側では、旬間日照時間の平年比がそれぞれ187%、157%となり、1961年の統計開始以来、5月中旬旬として1位の多照となり、旬降水量はかなり少なかった。一方、18日は九州南部付近に湿った空気が入り、大気の状態が不安定となった影響で、屋久島で大雨となり土砂災害が発生した。

沖縄・奄美では、前線や暖かく湿った空気の影響を受けやすかった。特に13日は与那国島で大雨となり、浸水などの被害も発生した。また、奄美地方で14日頃、沖縄地方で16日頃に梅雨入りした(速報値)。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本でかなり少なく、東日本と西日本日本海側では少なかった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美では多かった。

旬間日照時間は、北日本と東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側では多かった。一方、沖縄・奄美では少なく、西日本太平洋側は平年並だった。

下旬: 全国的に高気圧に覆われやすく、北日本日本海側を除き旬間日照時間はかなり多かった。また、低気圧は沿海州付近で発達することが多く、北日本から西日本にかけては暖かい空気が流れ込んだことや、高気圧に覆われて晴れて強い日射の影響を受けたため、気温はかなり高くなった。特に、北日本は平年差+4.3℃と1961年の統計開始以来、5月下旬旬として1位の高温となった。地点で見ると、26日に佐呂間(北海道)で日最高気温が39.5℃となり、5月として歴代全国1位を更新するなど、全国の観測点926地点のうち、36地点で通年の日最高気温高い方から1位の値を記録した。また、全国の観測点のうち、半数以上の492地点で5月の日最高気温高い方から1位の値を記録(タイを含む)するなど、北・東日本を中心に記録的な高温となった地点が多かった。

21日は前線が北・東日本を通過したため、北日本太平洋側と東日本を中心に広い範囲で大雨となった。また、九州南部で31日頃に梅雨入りした(速報値)。

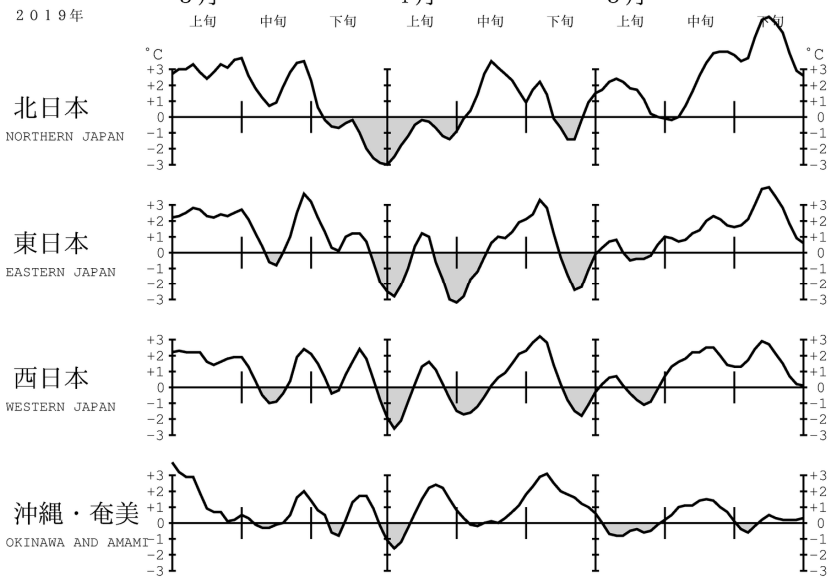
旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、東日本太平洋側でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側では多かった。

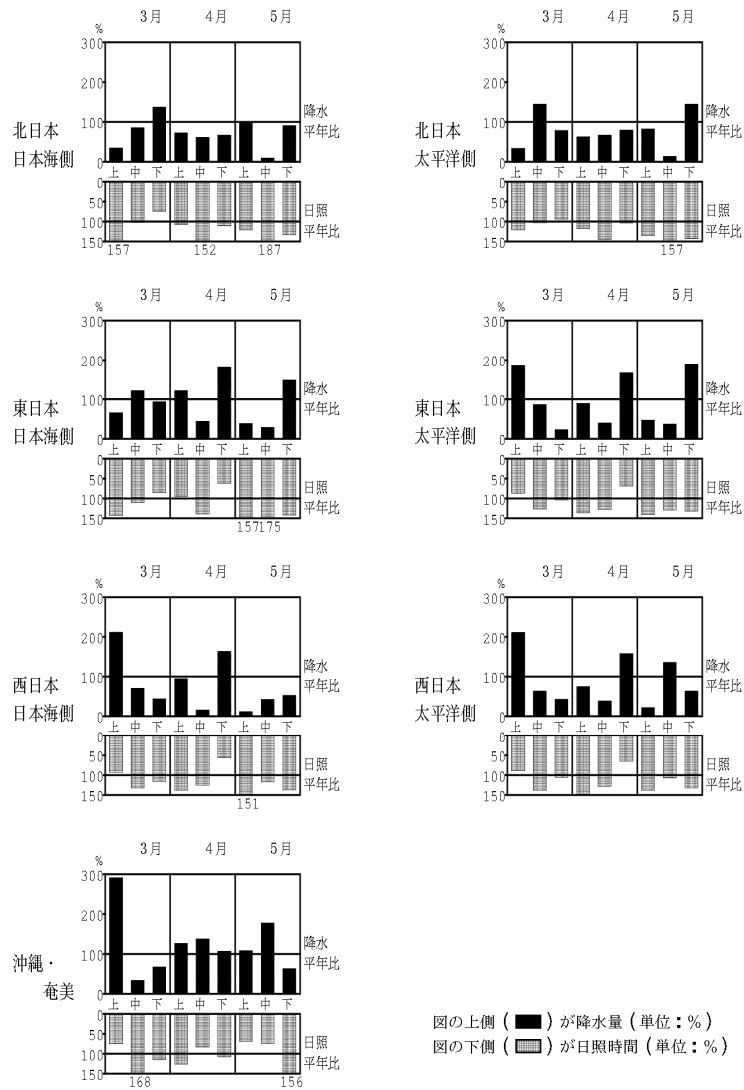
一方、西日本と沖縄・奄美では少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と東・西日本、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側では多かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

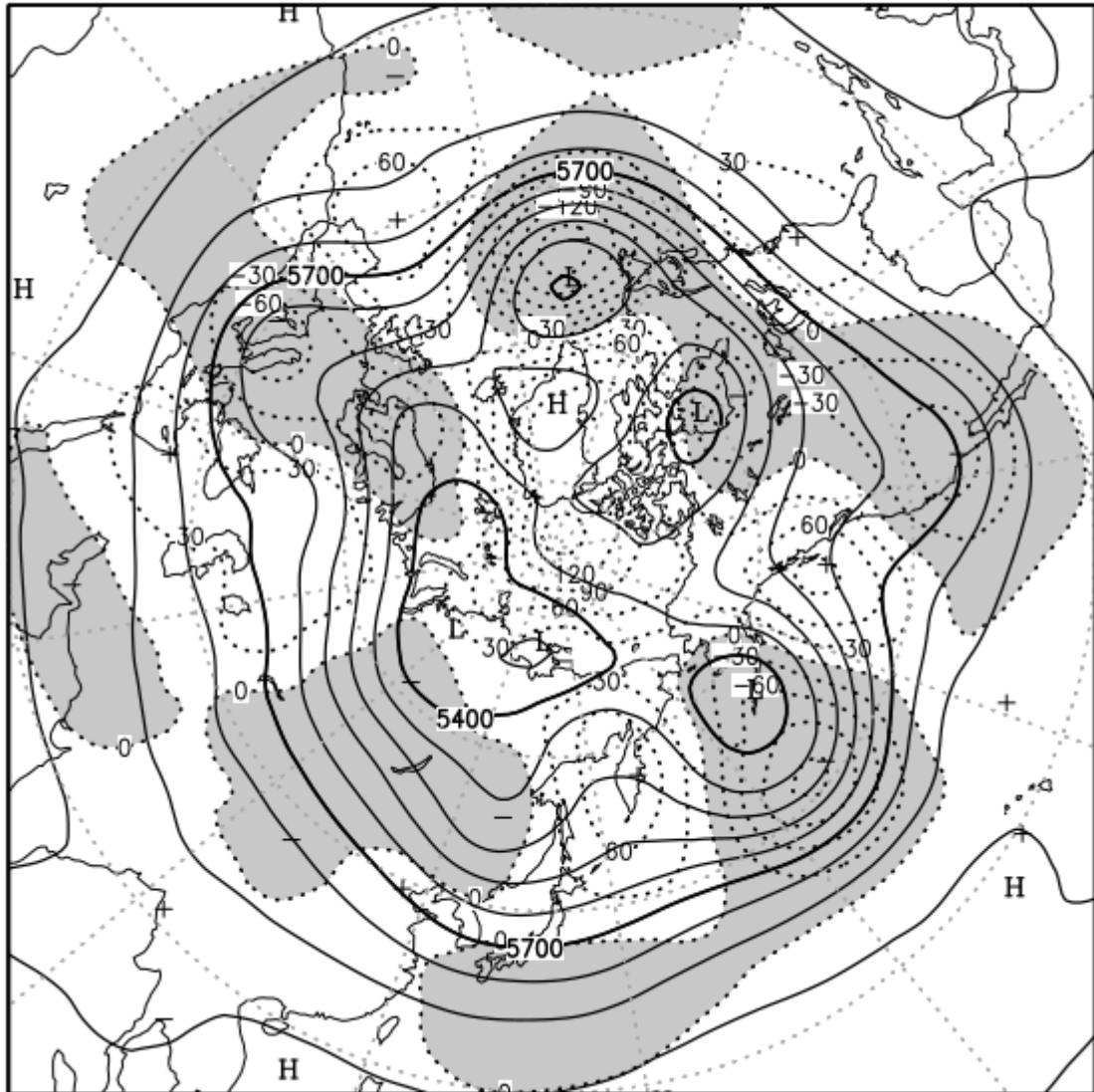


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：オホーツク海付近に明瞭なリッジがみられ、北日本を中心に暖かい空気に覆われた。また、日本の南はトラフとなり、日本付近は偏西風が弱かった。このため、北日本から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすかった。



2019年5月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2019年5月

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	15.7	(+3.3)	++	29.5	(56)	-	6	270.8	(136)	++
稚内	12.6	(+3.8)	++	48.0	(71)	-	7	263.0	(142)	++
北見枝幸	13.2	(+4.4)	++	41.0	(59)	-	7	249.3	(142)	++
旭川	14.7	(+2.9)	++	51.0	(79)	-	8	242.4	(123)	++
留萌	13.3	(+2.7)	++	38.5	(65)	-	7	268.6	(135)	++
羽幌	13.6	(+3.0)	++	60.0	(87)	○	7	280.3	(140)	++
岩見沢	14.5	(+2.9)	++	58.5	(76)	-	5	262.5	(133)	++
倶知安	13.5	(+2.8)	++	71.5	(95)	○	8	280.5	(149)	++
小樽	14.5	(+2.9)	++	29.0	(52)	-*	8	276.9	(138)	++
寿都	13.8	(+2.8)	++	39.0	(57)	-	5	279.1	(145)	++
網走	13.5	(+4.1)	++	67.0	(109)	○	6	258.6	(137)	++
紋別	13.5	(+4.1)	++	22.0	(37)	-*	6	256.2	(140)	++
雄武	12.8	(+4.2)	++	28.0	(49)	-	5	259.7	(145)	++
釧路	10.6	(+2.5)	++	95.0	(85)	○	7	241.1	(128)	++
根室	10.7	(+3.4)	++	118.5	(116)	+	8	249.1	(141)	++
帯広	14.7	(+3.6)	++	37.0	(46)	-	4	251.9	(131)	++
広尾	12.7	(+3.4)	++	101.0	(63)	-	6	246.5	(140)	++
室蘭	12.9	(+2.7)	++	51.0	(50)	-	5	272.5	(140)	++
苫小牧	11.4	(+1.9)	++	98.5	(82)	○	7	256.1	(149)	++
浦河	11.6	(+2.3)	++	109.5	(90)	○	7	266.3	(141)	++
函館	14.4	(+2.5)	++	48.5	(58)	-	4	293.2	(152)	++
江差	14.0	(+2.2)	++	38.5	(39)	-*	5	273.1	(156)	++
青森	15.8	(+2.5)	++	28.0	(35)	-*	4	282.7	(141)	++
深浦	15.3	(+2.1)	++	60.0	(52)	-*	5	284.1	(149)	++
むつ	14.7	(+2.6)	++	41.5	(42)	-	5	293.5	(151)	++
八戸	15.9	(+2.8)	++	40.0	(45)	-	4	271.1	(138)	++
秋田	16.8	(+2.2)	++	37.0	(30)	-*	4	291.9	(160)	++
盛岡	16.4	(+2.4)	++	111.0	(108)	+	7	274.0	(148)	++
大船渡	15.9	(+2.2)	++	159.5	(110)	+	8	278.0	(154)	++
宮古	15.5	(+2.5)	++	70.0	(75)	○	8	275.8	(152)	++
仙台	17.4	(+2.4)	++	81.0	(74)	-	7	294.0	(159)	++
石巻	16.0	(+2.0)	++	113.5	(123)	+	9	303.2	(157)	++
山形	17.6	(+1.9)	++	95.5	(127)	+	7	295.3	(154)	++
新庄	16.1	(+1.7)	++	73.0	(70)	-	8	281.2	(165)	++
酒田	17.2	(+1.9)	++	46.5	(38)	-*	6	312.3	(163)	++
福島	18.7	(+2.1)	++	103.0	(111)	○	8	278.6	(149)	++
若松	17.3	(+1.6)	++	100.5	(126)	+	9	298.0	(154)	++
白河	16.8	(+1.8)	++	137.5	(113)	+	8	251.5	(142)	++
小名浜	16.8	(+1.6)	++	168.5	(119)	+	8	271.2	(144)	++
水戸	18.4	(+2.0)	++	100.0	(75)	-	5	260.5	(148)	++
館野(つくば)	18.7	(+1.8)	++	95.5	(79)	-	3	238.6	(138)	++
宇都宮	19.3	(+2.1)	++	158.0	(108)	○	6	226.0	(135)	++
日光	10.9	(+1.0)	+	189.0	(108)	○	9	211.7	(126)	++

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
前橋	20.2	(+2.2)	+*	59.0	(58)	-	5	263.1	(137)	+*		
熊谷	20.3	(+2.1)	+*	86.0	(77)	○	4	248.5	(137)	+*		
秩父	18.4	(+1.6)	+*	67.0	(67)	-	4	240.0	(142)	+*		
東京	20.0	(+1.8)	+*	120.5	(87)	○	5	229.4	(137)	+*		
大島	19.1	(+1.2)	+*	233.0	(90)	○	11	222.1	(129)	+*		
三宅島	20.0	(+1.1)	+*	225.5	(90)	○	11	200.2	(115)	+		
八丈島	19.1	(+0.8)	+*	274.5	(109)	+	10	185.5	(137)	+*		
父島	22.2	(-1.0)	-*	183.5	(126)	+	13	142.2	(89)	-		
千葉	20.0	(+1.7)	+*	114.5	(102)	○	6	218.6	(127)	+*		
銚子	18.6	(+1.7)	+*	71.5	(54)	-*	6	253.2	(142)	+*		
館山	19.1	(+1.0)	+	147.0	(98)	○	10	235.3	(136)	+*		
勝浦	18.7	(+1.1)	+*	96.5	(59)	-*	6	228.1	(132)	+*		
横浜	19.8	(+1.5)	+*	152.5	(100)	○	9	234.5	(132)	+*		
長野	17.4	(+1.4)	+*	69.5	(93)	○	6	280.6	(135)	+*		
松本	17.3	(+1.3)	+*	65.5	(66)	-	6	272.6	(130)	+*		
諏訪	15.8	(+0.8)	+	83.5	(73)	-	6	274.6	(134)	+*		
軽井沢	12.8	(+1.0)	+	90.5	(82)	○	6	269.9	(141)	+*		
飯田	16.9	(+0.5)	○	129.5	(82)	○	10	249.7	(129)	+*		
甲府	19.3	(+1.0)	+	80.5	(93)	○	6	251.4	(128)	+*		
河口湖	14.4	(+0.5)	+	136.0	(110)	+	7	194.5	(114)	+		
静岡	19.8	(+1.0)	+	290.0	(136)	+	7	232.6	(127)	+*		
浜松	19.9	(+1.2)	+*	260.5	(137)	+	7	257.8	(134)	+*		
御前崎	19.4	(+1.1)	+	184.0	(91)	○	9	240.0	(122)	+*		
三島	19.5	(+1.0)	+	130.0	(81)	-	7	231.8	(132)	+*		
石廊崎	19.1	(+1.0)	+	271.5	(165)	+*	12	243.5	(128)	+*		
網代	19.1	(+0.9)	+	154.5	(93)	○	6	220.3	(125)	+*		
名古屋	20.4	(+1.5)	+*	146.0	(93)	○	7	267.7	(136)	+*		
伊良湖	19.5	(+1.1)	+*	196.0	(116)	+	6	267.5	(136)	+*		
岐阜	20.5	(+1.5)	+*	125.0	(61)	-*	7	269.5	(135)	+*		
高山	16.2	(+1.1)	+	123.5	(90)	○	8	272.4	(150)	+*		
津	19.6	(+1.0)	+*	110.5	(62)	-	6	262.1	(141)	+*		
上野	18.5	(+1.1)	+*	101.0	(70)	-	8	243.1	(138)	+*		
尾鷲	19.1	(+0.7)	+	346.5	(93)	○	10	228.0	(131)	+*		
四日市	18.8	(+1.2)	+*	105.5	(53)	-*	7	256.4	(135)	+*		
新潟	18.0	(+1.6)	+*	62.0	(60)	-	6	312.3	(155)	+*		
相川	17.3	(+1.8)	+*	40.5	(38)	-*	7	311.5	(160)	+*		
高田	17.8	(+1.2)	+*	61.5	(64)	-	9	302.8	(154)	+*		
富山	18.9	(+1.9)	+*	122.0	(91)	○	9	306.6	(160)	+*		
伏木	18.1	(+1.7)	+*	92.5	(74)	○	7	307.8	(157)	+*		
金沢	19.2	(+2.1)	+*	84.0	(54)	-*	6	310.4	(153)	+*		
輪島	17.2	(+1.5)	+*	55.5	(43)	-	4	307.2	(152)	+*		

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
福井	19.3	(+1.6)	＋＊	99.5	(68)	－	7	289.9	(157)	＋＊
	敦賀	19.2	(+1.4)	＋＊	122.5	(86)	○	7	280.0	(159)
彦根	18.5	(+1.3)	＋＊	74.5	(50)	－＊	5	271.8	(142)	＋＊
京都	20.7	(+1.7)	＋＊	84.5	(53)	－＊	5	247.3	(137)	＋＊
	舞鶴	18.6	(+1.2)	＋＊	73.0	(51)	－＊	6	272.3	(154)
大阪	21.0	(+1.3)	＋＊	88.5	(61)	－	5	268.6	(138)	＋＊
神戸	20.6	(+1.2)	＋＊	96.0	(64)	－	5	272.0	(143)	＋＊
	豊岡	18.7	(+1.3)	＋＊	46.0	(36)	－＊	6	269.8	(148)
姫路	19.2	(+1.1)	＋＊	42.0	(29)	－＊	5	257.2	(129)	＋＊
洲本	19.5	(+1.7)	＋＊	117.0	(76)	○	7	265.4	(131)	＋＊
奈良	19.8	(+1.8)	＋＊	88.0	(61)	－	6	261.8	(142)	＋＊
和歌山	20.1	(+0.8)	＋	147.0	(98)	＋	7	264.9	(131)	＋＊
	潮岬	19.5	(+0.3)	＋	204.5	(82)	－	9	247.6	(136)
岡山	19.9	(+0.6)	＋	43.5	(35)	－＊	4	271.3	(135)	＋＊
	津山	18.1	(+1.0)	＋＊	51.5	(32)	－＊	5	262.1	(137)
広島	20.5	(+1.2)	＋＊	63.5	(36)	－＊	3	268.2	(130)	＋＊
	呉	19.9	(+1.4)	＋＊	49.0	(32)	－＊	4	268.6	(132)
福山	19.2	(+1.0)	＋＊	27.0	(22)	－＊	3	264.2	(127)	＋＊
松江	19.2	(+1.7)	＋＊	40.0	(30)	－＊	4	286.6	(142)	＋＊
	西郷	17.8	(+1.5)	＋＊	41.5	(30)	－＊	3	291.8	(138)
浜田	18.9	(+1.5)	＋＊	44.0	(30)	－＊	5	279.8	(139)	＋＊
鳥取	19.1	(+1.4)	＋＊	51.0	(39)	－＊	6	279.5	(142)	＋＊
	米子	19.4	(+1.7)	＋＊	35.0	(28)	－＊	3	284.7	(138)
境	19.3	(+1.7)	＋＊	32.5	(25)	－＊	4	282.9	(136)	＋＊
徳島	20.2	(+1.0)	＋＊	190.0	(128)	＋	6	252.4	(128)	＋＊
高松	20.6	(+1.5)	＋＊	30.5	(28)	－＊	4	274.0	(135)	＋＊
	度津	19.9	(+1.3)	＋＊	32.5	(29)	－＊	3	266.2	(129)
松山	20.3	(+1.3)	＋＊	36.0	(25)	－＊	3	260.6	(131)	＋＊
	宇和島	19.8	(+0.6)	＋	58.0	(36)	－＊	5	233.5	(123)
高知	20.1	(+0.4)	＋	184.0	(63)	－	6	239.1	(129)	＋＊
	宿毛	19.8	(+0.6)	＋	115.0	(59)	－	7	224.5	(120)
清水	20.7	(+0.5)	＋	133.0	(56)	－	7	223.9	(120)	＋＊
	室戸岬	19.2	(+0.7)	＋	205.5	(83)	○	6	244.2	(128)
山口	19.7	(+1.3)	＋＊	54.5	(27)	－＊	5	266.3	(137)	＋＊
	下関	20.2	(+1.6)	＋＊	49.0	(30)	－＊	5	268.6	(134)
萩	19.0	(+1.2)	＋	35.5	(24)	－＊	4	267.7	(135)	＋＊
福岡	21.1	(+1.7)	＋＊	42.0	(29)	－＊	5	262.3	(135)	＋＊
	塚	20.0	(+1.4)	＋＊	30.0	(18)	－＊	5	253.1	(132)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	20.0	(+1.2)	+*	69.0	(46)	—*	8	239.1	(128)	+*
日田	20.0	(+1.0)	+*	19.5	(11)	—*	5	230.0	(125)	+*
長崎	20.2	(+0.8)	+*	101.0	(56)	—	9	238.7	(129)	+*
厳原	19.8	(+2.0)	+*	126.0	(54)	—	4	264.6	(138)	+*
平戸	19.0	(+1.3)	+*	65.5	(32)	—*	5	253.1	(134)	+*
佐世保	20.4	(+1.0)	+*	77.5	(41)	—*	8	253.3	(135)	+*
雲仙岳	16.2	(+0.5)	+	131.0	(44)	—*	9	213.4	(139)	+*
福江	19.4	(+0.8)	+*	127.0	(52)	—	9	239.7	(130)	+*
佐賀	21.1	(+1.6)	+*	49.0	(25)	—*	6	239.7	(125)	+*
熊本	21.1	(+0.9)	+*	59.5	(30)	—*	7	229.3	(122)	+*
人吉	19.3	(+0.6)	+	51.5	(22)	—*	7	214.9	(120)	+
牛深	20.6	(+0.7)	+	92.5	(49)	—	8	236.4	(128)	+*
宮崎	20.6	(+0.7)	+	314.5	(131)	+	10	208.4	(120)	+
延岡	19.5	(+0.4)	○	406.0	(167)	+*	10	213.3	(119)	+
都城	19.8	(+0.4)	+	190.5	(87)	○	8	188.7	(115)	○
油津	20.6	(+0.3)	+	410.5	(161)	+*	8	170.7	(104)	○
鹿児島	21.3	(+0.5)	+	132.5	(60)	—	9	195.9	(112)	○
阿久根	19.7	(+0.5)	+	87.5	(45)	—	10	218.1	(120)	+
枕崎	20.3	(+0.4)	+	141.5	(68)	—	10	191.4	(110)	○
屋久島	21.5	(+0.7)	+	573.0	(130)	+	11	151.9	(100)	○
種子島	21.5	(+0.6)	+	332.0	(143)	+	12	172.9	(113)	○
名瀬	22.5	(-0.2)	○	307.0	(119)	+	14	138.4	(109)	○
沖永良部	23.5	(+0.5)	+	147.0	(80)	○	11	184.4	(117)	+
那覇	24.2	(+0.2)	○	208.5	(90)	○	13	150.7	(103)	○
名護	23.8	(+0.3)	○	187.5	(84)	○	12	176.9	(127)	+
久米島	24.3	(+0.3)	○	178.5	(67)	—	12	164.8	(116)	+
宮古島	25.0	(+0.2)	○	137.5	(66)	○	15	141.3	(94)	○
石垣島	25.8	(+0.1)	○	137.0	(66)	—	11	140.7	(87)	○
西表島	25.1	(-0.1)	○	190.5	(105)	+	14	132.3	(78)	—
与那国島	25.1	(-0.2)	○	661.5	(319)	+*	14	103.2	(74)	—
南大東島	23.9	(0.0)	○	136.0	(68)	—	11	180.7	(101)	○

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 —:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2019年5月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	稚内	12.6	+3.8	11.4 (2016)	1938	8.8
	北見枝幸	13.2	+4.4	12.0 (1956)	1943	8.8
	羽幌	13.6	+3.0	12.9 (2016)	1921	10.6
	雄武	12.8	+4.2	12.0 (1956)	1942	8.6
	留萌	13.3	+2.7	12.9 (2016)	1943	10.6
	旭川	14.7	+2.9	14.4 (2016)	1889	11.8
	網走	13.5	+4.1	12.9 (1956)	1890	9.4
	小樽	14.5	+2.9	14.1 (2016)	1943	11.6
	札幌	15.7	+3.3	14.9 (2016)	1877	12.4
	岩見沢	14.5	+2.9	14.0 (2016)	1947	11.6
	帯広	14.7	+3.6	13.8 (2017)	1892	11.1
	釧路	10.6	+2.5	10.4 (2016)	1910	8.1
	根室	10.7	+3.4	9.9 (2016)	1880	7.3
	寿都	13.8	+2.8	13.4 (2016)	1885	11.0
	室蘭	12.9	+2.7	12.4 (2016)	1923	10.2
	江差	14.0	+2.2	13.9 (2016)	1941	11.8
	函館	14.4	+2.5	14.3 (2016)	1873	11.9
	倶知安	13.5	+2.8	12.9 (2016)	1944	10.7
	紋別	13.5	+4.1	12.6 (1956)	1956	9.4
	広尾	12.7	+3.4	12.2 (2016)	1958	9.3
	深浦	15.3 =	+2.1	15.3 (2016)	1940	13.2
	青森	15.8	+2.5	15.4 (2016)	1882	13.3
	むつ	14.7	+2.6	14.4 (2016)	1935	12.1
	八戸	15.9	+2.8	15.5 (2016)	1937	13.1
	銚子	18.6 =	+1.7	18.6 (2015)	1887	16.9
	下関	20.2 =	+1.6	20.2 (2017)	1883	18.6
	厳原	19.8	+2.0	19.5 (2017)	1887	17.8
福岡	21.1 =	+1.7	21.1 (1998)	1890	19.4	
2	苫小牧	11.4 =	+1.9	11.9 (2016)	1942	9.5
	浦河	11.6	+2.3	11.7 (2016)	1927	9.3
	大船渡	15.9	+2.2	16.6 (2015)	1964	13.7
	秋田	16.8	+2.2	17.1 (2016)	1883	14.6
	盛岡	16.4	+2.4	16.6 (2015)	1924	14.0
	仙台	17.4	+2.4	18.0 (2015)	1927	15.0
	石巻	16.0	+2.0	16.3 (2015)	1888	14.0
	白河	16.8	+1.8	17.8 (2015)	1940	15.0
	相川	17.3	+1.8	17.4 (2016)	1911	15.5
	伏木	18.1 =	+1.7	18.8 (2015)	1884	16.4
	富山	18.9 =	+1.9	19.6 (2015)	1939	17.0
	宇都宮	19.3	+2.1	20.2 (2015)	1891	17.2
	前橋	20.2 =	+2.2	21.0 (2015)	1897	18.0
	熊谷	20.3	+2.1	21.2 (2015)	1897	18.2
	館野	18.7 =	+1.8	19.4 (2015)	1921	16.9
	西郷	17.8 =	+1.5	18.1 (2017)	1940	16.3
	呉	19.9 =	+1.4	20.2 (1998)	1894	18.5
	洲本	19.5	+1.7	19.6 (1998)	1919	17.8
	平戸	19.0	+1.3	19.1 (1998)	1940	17.7

	松山	20.3 =	+1.3	20.8 (1998)	1890	19.0
3	新庄	16.1	+1.7	16.6 (2015)	1958	14.4
	宮古	15.5	+2.5	15.9 (2015)	1883	13.0
	酒田	17.2	+1.9	17.5 (2016)	1937	15.3
	山形	17.6 =	+1.9	18.6 (2015)	1890	15.7
	福島	18.7	+2.1	19.8 (2015)	1889	16.6
	金沢	19.2	+2.1	19.5 (2015)	1882	17.1
	福井	19.3 =	+1.6	19.7 (2015)	1897	17.7
	水戸	18.4 =	+2.0	18.8 (2015)	1897	16.4
	大島	19.1 =	+1.2	19.4 (1998)	1939	17.9
	米子	19.4 =	+1.7	19.6 (2017)	1940	17.7
	浜田	18.9	+1.5	19.1 (2017)	1893	17.4
	広島	20.5 =	+1.2	21.1 (1998)	1879	19.3
	佐世保	20.4	+1.0	21.2 (1998)	1947	19.4
	佐賀	21.1	+1.6	21.6 (1998)	1891	19.5

月平均気温低い方からの順位更新
3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	与那国島	661.5	319	617.0 (1998)	1957	207.4

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	福山	27.0 =	22	27.0 (2009)	1942	123.8
	姫路	42.0	29	46.0 (2017)	1948	146.6
	日田	19.5	11	37.0 (2012)	1943	177.1
	人吉	51.5	22	60.0 (2013)	1943	230.7
2	秋田	37.0	30	35.5 (1989)	1883	122.8
	米子	35.0	28	29.4 (1940)	1940	122.9
	萩	35.5	24	31.0 (2009)	1948	147.5
	津山	51.5	32	51.0 (1974)	1943	162.6
	飯塚	30.0	18	28.1 (1940)	1936	163.2
3	松江	40.0	30	30.0 (2017)	1941	134.6
	山口	54.5	27	45.5 (1978)	1966	200.7
	松山	36.0	25	18.3 (1940)	1890	141.5

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	羽幌	280.3	140	275.0 (1957)	1921	200.4
	小樽	276.9	138	254.6 (1991)	1943	200.6
	寿都	279.1	145	271.7 (1947)	1901	192.5

	室蘭	272.5	140	270.3 (1956)	1923	194.1
	苫小牧	256.1	149	255.9 (1957)	1942	171.7
	江差	273.1	156	243.4 (1957)	1941	175.6
	函館	293.2	152	280.6 (1899)	1890	193.5
	倶知安	280.5	149	261.0 (1956)	1944	188.1
	紋別	256.2	140	255.4 (1956)	1956	183.2
	大船渡	278.0	154	256.4 (1969)	1964	180.3
	新庄	281.2	165	260.5 (1964)	1958	170.4
	若松	298.0	154	284.1 (2015)	1954	193.6
	深浦	284.1	149	253.3 (1991)	1940	191.2
	青森	282.7	141	264.4 (1947)	1882	201.0
	むつ	293.5	151	276.3 (1957)	1935	195.0
	八戸	271.1	138	252.3 (2015)	1937	197.0
	秋田	291.9	160	262.5 (1958)	1899	182.0
	盛岡	274.0	148	241.7 (1967)	1924	185.4
	宮古	275.8	152	266.0 (1911)	1902	181.2
	酒田	312.3	163	266.7 (1950)	1937	191.2
	山形	295.3	154	272.3 (2015)	1895	191.5
	仙台	294.0	159	273.3 (2015)	1927	185.2
	石巻	303.2	157	270.6 (1911)	1899	193.2
	福島	278.6	149	269.9 (2015)	1901	187.5
	白河	251.5	142	247.3 (2015)	1940	177.6
	小名浜	271.2	144	261.5 (2015)	1910	188.6
	輪島	307.2	152	289.2 (1940)	1929	201.9
	相川	311.5	160	278.0 (1911)	1911	195.0
	新潟	312.3	155	263.6 (1940)	1892	202.1
	金沢	310.4	153	295.5 (1891)	1891	202.3
	伏木	307.8	157	274.6 (2015)	1893	196.1
	富山	306.6	160	273.9 (1940)	1939	191.1
	長野	280.6	135	274.8 (1911)	1890	207.3
	高田	302.8	154	281.0 (1940)	1922	196.3
	福井	289.9	157	263.9 (2015)	1898	185.0
	高山	272.4	150	267.3 (2013)	1902	181.3
	軽井沢	269.9	141	255.4 (2013)	1926	191.3
	前橋	263.1	137	262.8 (2014)	1897	192.6
	水戸	260.5	148	256.6 (2015)	1899	176.4
	敦賀	280.0	159	269.4 (1940)	1914	176.6
	西郷	291.8	138	291.6 (1940)	1940	212.1
	松江	286.6	142	272.9 (2014)	1941	202.2
	境	282.9	136	272.3 (1999)	1892	207.4
	米子	284.7	138	274.6 (1964)	1940	206.2
	鳥取	279.5	142	255.6 (1983)	1943	197.4
	豊岡	269.8	148	257.1 (1983)	1918	182.5
	舞鶴	272.3	154	260.3 (1967)	1947	177.2
	津山	262.1	137	260.9 (1969)	1943	191.8
	彦根	271.8	142	266.7 (1964)	1895	191.6
	神戸	272.0	143	265.1 (1909)	1897	190.4
	奈良	261.8	142	260.5 (1983)	1953	184.8
2	稚内	263.0	142	263.9 (2002)	1938	185.6
	留萌	268.6	135	275.7 (1991)	1943	199.4
	網走	258.6	137	271.4 (1956)	1904	189.0
	根室	249.1	141	253.9 (1956)	1890	176.2
	浦河	266.3	141	271.6 (1957)	1927	189.3
	諏訪	274.6	134	281.6 (2013)	1945	204.8
	浜田	279.8	139	288.4 (2014)	1899	201.5
	下関	268.6	134	273.2 (2014)	1899	200.3
	呉	268.6	132	271.9 (2014)	1923	203.8
	大阪	268.6	138	268.7 (1934)	1890	194.3

	山口	266.3	137	273.8 (2014)	1966	194.9
	平戸	253.1	134	270.9 (2014)	1940	188.3
	福岡	262.3	135	280.7 (2014)	1896	194.6
	佐世保	253.3	135	258.9 (2014)	1948	187.8
	高松	274.0	135	277.1 (2014)	1942	203.3

3	北見枝幸	249.3	142	251.4 (1991)	1943	175.6
	雄武	259.7	145	261.8 (1956)	1942	179.0
	札幌	270.8	136	284.4 (1957)	1890	198.4
	釧路	241.1	128	246.0 (1956)	1910	188.3
	広尾	246.5	140	261.4 (1963)	1958	175.6
	松本	272.6	130	287.4 (1940)	1899	209.0
	銚子	253.2	142	261.8 (1940)	1899	178.6
	上野	243.1	138	247.9 (2013)	1937	175.6
	津	262.1	141	275.7 (2013)	1893	185.3
	尾鷲	228.0	131	256.6 (2014)	1939	173.7
	石廊崎	243.5	128	251.6 (2014)	1940	189.5
	館山	235.3	136	248.4 (2014)	1968	173.3
	四日市	256.4	135	261.9 (2013)	1967	190.4
	萩	267.7	135	284.9 (2014)	1950	197.8
	福山	264.2	127	279.2 (1979)	1942	208.6
	岡山	271.3	135	273.1 (1909)	1891	200.7
	姫路	257.2	129	261.3 (1967)	1948	198.8
	厳原	264.6	138	266.3 (2014)	1903	191.6
	高知	239.1	129	259.3 (2014)	1895	185.6

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に]がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
 平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>